

「防災・減災対策行動計画（仮称）」の策定の進め方（案）

「三重県防災・減災対策行動計画（仮称）」の策定にあたっては、現行の「三重県新地震・津波対策行動計画」および「三重県新風水害対策行動計画」について、取組の進捗状況や課題等を多面的・定性的に検証した上で、次期計画で特に注力して取り組むべき「重点的取組テーマ」を選定するとともに、計画を推進するための「行動項目」の設定を行うこととしています。

このため、現行計画の検証の進め方と検証結果の反映を、次のとおり実施する予定です。

1 現行計画の検証の進め方

（1）現行計画検証の時期

平成 29 年 4 月から 7 月まで

（2）検証の基本的な考え方

東日本大震災や紀伊半島大水害の教訓を生かすとともに、南海トラフ地震や毎年大きな災害をもたらす風水害に備え、現行計画の行動項目を実践してきましたが、県、市町、地域、県民など、多方面から対策や備えの現状を分析し、「防災の日常化」を進めるための課題を洗い出します。なお、検証は、みえ防災・減災センターとともに県が実施します。

（3）検証の項目と内容

① 現行計画各行動項目の達成状況等の分析

現行計画の行動項目ごとにマネジメントシートを作成し、目標の達成状況や成果、今後の課題等を整理します。

② 市町の防災・減災対策の現況の分析

各市町（市町内各地域を含む）に対して、防災・減災対策の現況にかかる実態調査（アンケート及びヒアリング）を実施し、今後の課題等を整理します。

③ 県民及び地域の防災・減災対策の現況の分析

現行計画の計画期間における「防災に関する県民意識調査」と「自主防災組織実態調査」の内容の分析を行い、県民や地域における防災・減災対策の進捗状況と課題等を整理します。

④ 県内企業の防災・減災対策の現況の分析

みえ企業等防災ネットワーク会員に対して、防災・減災対策の現況にかかるアンケート調査を実施し、今後の課題等を整理します。

2 重点的取組テーマ及び各行動項目の検討の進め方

(1) 実施時期

8月～10月頃

(2) 検討体制

県庁内にワークショップを設置し、現行計画の検証結果に照らし合わせながら、次期行動計画で取り組むべき課題と、課題を解決するための重点的取組テーマについて検討を行います。

県庁内ワークショップの運営は、みえ防災・減災センターが実施。

3 三重県防災・減災対策検討会議での検討予定

(1) 第3回防災・減災対策検討会議

① 開催予定時期

平成29年7～8月頃

② 検討内容

- ・現行計画の検証結果の説明およびそれに対する意見等
- ・検証結果をもとに、次期計画の重点的取組テーマの方向性の検討

(2) 第4回防災・減災対策検討会議

① 開催予定時期

平成29年10～11月頃

② 検討内容

- ・次期計画で扱う課題および重点的取組テーマの説明とそれに対する意見等

(3) 第5回防災・減災対策検討会議

① 開催予定時期

平成30年1～2月頃

② 検討内容

- ・次期計画最終案の説明とそれに対する意見等